

「向学の熱」

令和5年度 竜北中学校 学校便り 第5号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>

「自分たちの手で、よりよい竜中に！」～10月生徒集会より～

10月17日に今年度3回目の生徒集会（生徒会が主体となって運営する集会行事）が行われました。その中で、生徒会役員が「生活アンケート」の結果を発表しました。アンケートの項目はこれまでの生徒の実態をふまえ、竜中生の生活が『より節度があり、より安心・安全』なものになるようにと、生徒会役員が設定したものです。今回は、7月と9月のアンケート結果をもとに説明がありました。

成果が見られた項目は、“自転車に乗るときにきちんとヘルメット・タスキを着用する”“校門では立ち止まって一礼をする”でした。何よりも大切な命を守るために、きちんとヘルメット・タスキを着用すること、今後も継続して取り組んでほしいものです。課題が見られた項目は、“止まれの標識があるところでは、一時停止をする”“授業時には1分前着席をする”でした。7月より向上はしているものの、学年・学級によって差があることもわかりました。生徒会役員が課題と捉え、その解決のために「全校生徒でしっかりと取り組みましょう」というメッセージが伝わる生徒集会でした。生徒会役員の思いに応え、よりよい竜中をつくるため、一人一人がしっかりと考え行動していきましょう！



向学の熱・鍛錬の汗 輝く！～竜中生の活躍～

【八代地区科学発明工夫展】

夏休みを中心に、1・2年生は全ての生徒が、3年生は希望する生徒が『自由研究』に取り組みました。「今年はどんなテーマで取り組もうか？」と悩んだ人も多かったのではないのでしょうか。10月初旬に審査が行われ、出品総数101点の中から本校1年生 ■■■■■ さんの作品「ミネラルウォーターの研究」が、準特選に選ばれました。また、同じく1年生 ■■■■■ さんの「メダカの研究」、3年生 ■■■■■ さんの「夏の天気の研究」が入選となりました。いずれの作品も身のまわりにあるものをよく観察し、身のまわりで起こっている不思議なことや疑問について、熱心に調べ、研究したことを分かりやすくまとめてありました。■■■くんは、「ひとくちに“水”といっても、硬度や成分など色々な違いがある。色々な場所の水についても調べてみたい。」と話してくれました。



【中体連駅伝大会】

10月5日（木）に「八代中学校体育連盟 駅伝競走大会」が行われ、本校からの男女各1チームが出場しました。大会は県営八代運動公園陸上競技場の周辺コースで、女子が5区間（12km）男子は6区間（20km）で行われました。男女ともに17チームが参加し、女子チームが3位（46分47秒）となり県大会へ駒を進め、男子チームは惜しくも6位（1時間12分25秒）という結果でした。また、女子チームでは、4区で ■■■■■ さん（3年）が区間賞を獲得しました。

生徒達は朝練・夕練と自分たちの時間を割いて、県大会への出場に向け練習に取り組んで来ました。男子は6人、女子は5人しか選手として走れませんので、当日は選手以外のメンバーが補員として応援やサポートをしてくれ、その姿がまた大変立派でした。現在は、11月10日の県大会（天草大会）へ向け、更に練習に熱が入っているところです。県大会での走りが楽しみです！



また、県大会出場の遠征・宿泊費補助のため、部活動振興会が主体となり物品販売を行っていただきました。部活動振興会の皆様・物品販売に協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。